

〔質疑〕繰り越しとなっている損壊家屋解体撤去の今後の見通しについて伺う。

〔答弁〕3月15日までの受付期間での申請件数が389件で、8月末現在での進捗状況が約85%という状況になっている。平成24年度内に全て完了したいということで事業を進めている。

〔質疑〕松竹梅敬老祝金の支給についての、在宅と入所との支給額の違いの根拠を教えてください。

〔答弁〕高齢者を支えるのは、本人と家族の努力によるものということもあり、在宅での居住については、慰労の意味も含めて30万円というのが妥当であるということで、今日まで設定をしている。

施設入所の方も増えているが、介護保険制度により介護サービスを受けているという事もあり、施設入所年数に合わせた区分けを設定させていただいている。

〔質疑〕地域支え合い体制づくり助成事業として、緊急医療情報キットの配布が始まり、

昨年度は99件に配布したとのことだが、具体的にどのような効果があったか教えていただきたい。

〔答弁〕緊急医療情報キットの配布件数が99人ということで、目標の3分の1である。医療機関、民生委員、自治会などに、いろいろと周知を図ってきたが、万一に備えて、高齢者に対する支援という点で効果があると考えられる。

〔質疑〕男女共同参画推進事業において、女性委員登用状況調査を実施したとあるが、これはどのような組織の女性委員を調査したのか。

〔答弁〕女性委員登用状況調査については、一つは地方自治法に基づく委員会等ということで、例えば教育委員会などの男女比率の調査である。もう一つは条例等に基づき設置された審議会委員の男女比率の調査である。このように男女の比率を調査して国のほうに報告している。

また、男女共同参画社会推進条例に基づいても、毎年3月に実施している。

〔質疑〕放射能対策事業において、当市の持ち出しが1千800万円ほどあるが、これは将来回収できるものなのか。

〔答弁〕空間放射線量測定器などは補助ができる前に購入したのもあるため、今現在は市の持ち出しとなっている。ただ今後、国との交渉や協議も当然必要だと思うが、最終的には、東京電力に損害賠償請求をしたいと考えている。

〔質疑〕減債基金、都市整備基金が増加しているが、何か予定の事業計画があつてのものなのか。

〔答弁〕減債基金については、今後の市債償還に備え、積み立てたものである。都市整備基金については、下水道事業会計への補助金繰り出し、また、白石沖西堀線の事業が本格化すれば、用地買収などの費用が必要になることから、積み立てたものである。

〔質疑〕スパッシュランドしろいしの利用客が減少してき

ているが、今後の改善策をどのように考えているのか。

〔答弁〕原発事故の影響もあり、室内プールのニーズは高まっている部分があるので、子ども会や自治会などに対するPRを行うとともに、水泳部があるような高校、大学などの合宿について積極的に営業活動を行い、収益増につなげていきたい。

また、各種教室の充実を図り、利用客を戻していきたい。

〔質疑〕やる気応援事業の助成が、前年度に比べて半減しているのはどういう事情からなのか。

〔答弁〕やる気応援事業は、新しくできた団体に対し3年間補助をして、安定的な会の運営につなげていただくというのが趣旨ではあるが、ここ数年は新しい団体がなかなか出てきにくくなっているためであると思っている。

平成23年度 一般会計・特別会計決算の状況

〔単位：円〕

会計名	歳入決算額	歳出決算額	差引額
一般会計	18,907,291,283	17,507,827,538	1,399,463,745
特別会計	7,795,802,118	7,302,283,484	493,518,634
国民健康保険	4,482,765,009	4,197,286,929	285,478,080
介護保険	2,984,173,320	2,787,665,589	196,507,731
後期高齢者医療	328,863,789	317,330,966	11,532,823
合計	26,703,093,401	24,810,111,022	1,892,982,379

平成23年度 企業会計決算の収支状況

(消費税相当額を含む)〔単位：円〕

会計名	収益的収入	収益的支出
水道事業	923,347,260	908,910,906
下水道事業	818,414,857	1,337,732,629